

水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書 締結式

平成 28 年 4 月 25 日に、大阪広域水道企業団と泉南市・阪南市・豊能町・能勢町・忠岡町・田尻町・岬町（以下、「7 団体」という。）との水道事業の統合に向けての検討、協議に関する覚書の締結式を行いました。

締結式では、副企業長から覚書締結に至るまでの経過報告を述べた後、企業長と竹中泉南市長、福山阪南市長、田中豊能町長、山口能勢町長、和田忠岡町長、栗山田尻町長、田代岬町長（鵜久森岬町理事代理出席）がそれぞれ覚書に署名、あいさつを行いました。企業長は「この 7 団体との統合が達成されれば、府内市町村の約 4 分の 1 にあたる 10 団体が当企業団と統合することになり、大阪府が平成 24 年 3 月に策定した「大阪府水道整備基本構想（おおさか水道ビジョン）」に基づく「府域一水道」に向け、大きな弾みになる。」と期待を表明しました。

また、締結式終了後には企業長及び 7 団体の首長（岬町は代理者）による共同記者会見を行い、報道機関からの質問に回答するとともに、平成 31 年 4 月の統合に向けての意気込みなどを語りました。その中で、来賓として列席いただいた上家（かみや）大阪府健康医療部長から「大阪府として、府域一水道に向け、このような統合の取り組みが今後も増えていくようサポートしていくとともに、国からの交付金をできるだけ多く獲得していく。」と力強い言葉をいただきました。

【経過報告】



【覚書への署名】

～竹中泉南市長と～



～福山阪南市長と～



～田中豊能町長と～



～山口能勢町長と～



～和田忠岡町長と～



～栗山田尻町長と～



～鵜久森岬町理事と～



【あいさつ】



【記念撮影】



【共同記者会見】

